

2 警察施設等の被害

警察施設の被害

東日本大震災により、警察施設も大きな被害を受けました。福島県警察では警察本部庁舎が地震により被害を受けたため、一時使用が困難となり、災害対策本部機能を福島警察署に移転せざるを得なくなりました。そのほか、沿岸部にある警察署や交番を中心に、岩手県、宮城県及び福島県の3県で警察署58署4分庁舎、交番・駐在所247か所が被害を受け、そのうち、警察署3署、交番・駐在所42か所が現在も使用不能となっています（平成24年2月24日現在）。



岩手県大船渡警察署高田幹部交番



宮城県岩沼警察署関上駐在所



福島県相馬警察署磯部駐在所

装備資機材の被害

東日本大震災では、津波により、岩手県、宮城県及び福島県において、車両71台、船舶3隻、航空機2機が被害を受け使用不能となるなど、警察の装備資機材にも大きな被害が生じました。

